

「攻めの市政」へ向けて、 私は取り組みます！

4つの基本方針

今ある資源を最大限活かします！

養父市の豊かな自然や文化、市民の皆様の一人ひとりの知識と知恵を最大限に活かした、希望と誇りの持てるまちづくりを目指します。

地域と市民が主導のまちづくりを進めます！

校区を単位とした地域づくりを推進し、そこに住む住民と行政がまちづくりの目標を共有し、安心して暮らせる地域づくりを進めます。

経済を振興させ、雇用の創出と市民所得の向上を目指します！

養父市を再生に導く構想を描き、思い切った経済振興を行うとともに、自治区ごとの地域特性を活かした村おこし事業や特色ある産業を育成し地域力と市民所得の向上を目指します。

解決に導く議会を目指します！

議会は真剣な議論と議事決定の場です。現実の上に立ち、未来へ向けての問題解決の場とします。

8つの具体的方針

市政改革を推進し、 総合計画を 実現します。

養父市の課題を解決に導く市政を行うには、単年度思考ではなく、長期ビジョンに基づいた市政を行うべきです。総合計画を実現するために、弊害となることを改革し、そこに示された「5つの柱」の実現を目指します。

より良い市政を、 より安く効率的に 行います。

養父市は市政運営に必要な予算の80%近くを国からの交付金などで賄っていますが、国の財政は厳しく今後は年々削減されることが予測されます。より良い市政を、より安く効率的に行うために市政全体の更なる見直しを行います。

市民に 分かりやすい市政を 目指します。

市民の参画と協働の輪を広げるには、市政の実態公開と市民に分かりやすい市政を行うことが必要です。市政の実態や情報を市民言葉で分かりやすく公開します。

元気で特色ある産業や 中小企業づくりを 支援します。

中小企業は養父市の経済の要であり、中小企業の発展なくして養父市の再生は望めません。元気で特色ある産業や中小企業づくりを支援します。

健康に暮らせる 長寿社会の基礎を つくります。

10年先には10人中4人が高齢者となります。自立した元気な高齢者が活躍できる社会をつくること養父市の課題を解決し養父市を元気にします。但馬全域を視野に入れ、最適な医療と介護の在り方を再構築します。

女性の 地域社会への 参画を促進します。

家庭でも地域でも主役は女性です。高齢化と人口減少が加速する中で、地域を守り育てることが出来る主役は、女性であり、女性の参画と協働なくして養父市を守り育てることはできません。男女が隔たり無く参画できる養父市の地域社会づくりを目指します。

働くお母さんの 出産・育児を 支援します。

養父市の未来をつくる子どもを、安心して生み育てるには、生活の安定と子育て環境を充実させることが不可欠ですので最優先課題として取り組みます。

身近な問題にも しっかりと 取り組みます。

はさまじ里山の森公園を市民公園とし、整備と拡充に取り組みます。また南但ゴミ処理センターの公害監視体制の強化や有害鳥獣の防護対策といった、身近な問題にもしっかりと取り組みます。